

学校教育 シンポジウム



『インクルーシブな楽校づくりのために』

2024.3.25 (月)

第1部 10時00分～12時00分

第2・3部 13時30分～16時50分

福祉文化会館 [大ホール]

三浦郡葉山町堀内2220番地

プログラム

第1部

10:00 映画上映「みんなの学校」(大阪市立大空小学校)

そもそも学びとは何か?そして、あるべき公教育の姿とは?
大空小学校には、そのヒントが溢れています。

※第1部と第2部の映画上映は同一となります

第2部

13:30 開会

13:35 映画上映「みんなの学校」

※第1部と第2部の映画上映は同一となります

15:25 休憩

[Googleフォームにて質問・感想の回答]

第3部

15:35 パネルディスカッション

【インクルーシブな楽校づくりのために】

登壇

パネリスト

木村 泰子 (大阪市立大空小学校 初代校長)
山梨 崇仁 (葉山町長)
宮下 暁代 (葉山町地域学校協働活動推進員)
奥村 大樹 (ことば・きこえの教室 専任教諭)

ファシリテーター

稲垣 一郎 (葉山町教育委員会 教育長)

16:50 閉会

開催にあたって

私たちは、すべての子どもたちが、いつでも、どこで学んでもその教育的ニーズに応じた適切な教育が受けられるよう共に学び、共に育つインクルーシブな環境づくりが重要だと考えています。このような環境のもとで、ウェルビーイングを誰もが実感できる学校教育の実現を目指しましょう。葉山が掲げる「楽校をつくろう」をスローガンに、家庭、地域、学校がどのように手を取り、育んでいくことができるのかを考えてみたいと思います。

パネリスト 木村 泰子さん 紹介

大阪市出身。大阪市立大空小学校初代校長。「みんながつくる みんなの学校」を合い言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注ぐ。

2015年春、45年間の教職歴をもって退職。現在は全国で講演活動などを行う。



学校が変われば、地域が変わる。
そして、社会が変わっていく。

事前申込制

会場で観覧をご希望の方は、令和6年3月17日(日)までに、町HPよりお申し込みください。また、当日は、第3部パネルディスカッションのみ、YouTube Liveにて配信を予定しております。配信は町HPからご覧いただけます。

町HP・申し込みはコチラ



主催：葉山町教育委員会

共催：葉山町

協力：地域学校協働活動推進員

問合せ:学校教育課 ☎046-876-1111